

2026年度 一般選抜前期M3・M2方式(2月1日)「外国語」(200点満点)

大問番号	設問	解答番号	正解	大問番号	設問	解答番号	正解	
【1】	1	1	4	【5】	I	1	28	4
	2	2	2			2	29	2
	3	3	1			3	30	1
	4	4	3			4	31	3
	5	5	2			5	32	2
	6	6	4		II	1	33	3
【2】	1	7	5			2	34	1
	2	8	7			3	35	2
	3	9	4			4	36	4
	4	10	6			5	37	2
	5	11	5	【6】	I	1	38	2
	6	12	1			2	39	3
【3】	1	13	4			3	40	4
	2	14	1			4	41	2
	3	15	2			II	1	43
	4	16	3		2		44	3
	5	17	4		3		45	2
	6	18	2		4		46	4
	7	19	4		5		47	1
	8	20	3		【7】	I	1	48
	9	21	1	2			49	4
	10	22	1	3			50	1
	11	23	3	4			51	2
【4】	1	24	3	5			52	3
	2	25	1	II		1	53	4
	3	26	4			2	54	1
	4	27	2			3	55	2
			4			56	3	
						5	57	4

「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」

大問	出題の意図
【1】	同じ会社の社員2人の会話を完成させる選択式の設問により、英語の語彙力や語法の知識とともに、会話の流れを正しくとらえる理解力や思考力を試す問題である。
【2】	6つの日本語の文章のそれぞれについて、ほぼ同じ意味になる英文を完成させる選択式の設問により、英語の語彙力、文法・語法の知識、英文の構成力や表現力を試す問題である。
【3】	11の英文のそれぞれについて、文法や語法に誤りのある箇所を答えさせる選択式の設問により、文法・語法の知識を試す問題である。
【4】	4つの会話について、最初の発話に対する不適切な応答を答えさせる選択式の設問により、英語の語彙力や語法の知識とともに、会話の流れを正しくとらえる理解力や思考力を試す問題である。
【5】	新しい言語を学ぶことの意義や効果について論じた英語による論説文を素材として、内容理解を問う選択式の設問と英語の語彙・語句の知識を問う選択式の設問により、英語の語彙力、文法・語法の知識、文脈に沿って英文を正しく理解する読解力などを総合的に試す問題である。
【6】	印象主義美術の誕生とその展開について述べた英文を素材として、内容理解を問う選択式の設問と英語の語彙・語句の知識を問う選択式の設問により、英語の語彙力、文法・語法の知識、文脈に沿って英文を正しく理解する読解力などを総合的に試す問題である。
【7】	ビル・ゲイツとポール・アレンがマイクロソフト社を立ち上げた経緯とその意義について述べた英文を素材として、内容理解を問う選択式の設問と英語の語彙・語句の知識を問う選択式の設問により、英語の語彙力、文法・語法の知識、文脈に沿って英文を正しく理解する読解力などを総合的に試す問題である。